

穴が開いた板「有孔ボード」が注目されている。壁に設置して、カギなどよく使う小物をフックでひっかけておけば、整理整頓に役立つ。趣味の物を壁に飾れば、インテリアとしても活用できる。



有孔ボードとは、等間隔に穴が開いた合板のこと。雑多な物が散らかりがちな玄関や廊下、リビングなどの壁に設置すれば、「あまり場所をとらずにちよっとした『収納』として利用できる。物を整理することも、飾る場所としても楽しめる」と、インテリアコー

## 壁に「有孔ボード」あり



①有孔ボードとマグネットボードを組み合わせ、ライトなどもつけて装飾した(東京都杉並区で)  
②自転車用の工具などを並べた使用例

### 整理整頓 \* インテリアにも

ダイネーターのすはらひろこさん。近年はボードの色が多様になり、ひっかけて使うフックなどの関連商品もバリエーションが増えて

いるという。東京都杉並区の男性会社員(33)は昨秋、自宅マンションを改装する際、リビングの壁に有孔ボードを設置した。様々な色柄の有孔ボードとマグネットボードを組み合わせ、およそ縦2尺×横2尺80の大きさにした。フックはインテリアショップで購入。ボードにひっつけたカゴに長男(3)の絵本を入れたり、ハンガーに妻のアクセサリーや造花などを飾ったり。男性の家族は「楽しくおしゃべりに収める」と満足そうだ。

男性宅のボードには、パナソニックが昨年から展開するインテリア性にこだわった部材シリーズ「カスタムパーツ」を利用した。様々な色や木目柄など計8種あり、90センチ×1尺80で1万6000(税抜き)2万円(税抜き)希望小売価格)。取り付けてもらうには、別途作業代が必要になる。

リノベーションを手がける「nu(エヌユー)リノベーション」(東京)では近年、自転車や釣り道具など趣味の物を並べて飾るために有孔ボードを設置してほしいという依頼が目立つ。「例えば、自転車の部品や工具をひっかけてきれいに並べれば『見せる収納』になる」と、施工管理の担当者。取り付け費は、1尺22×2尺44のボードで7万8000円程度が目安だ。

有孔ボードや関連商品は、ホームセンターなどでも販売されている。店員に相談して購入し、自分で取り付けることもできる。

思い出の髪飾りをつけてポーズ。「チアリーディング部に入っただけに材料を手渡され、一生懸命作りました」(東京都内) 米田育広撮影



うえはらから全国のシングルに発売された「めんどくさい」

から、人に夢を与える仕事をしたいと思うようになりました。歌って踊れる女優を目指し、大学ではミュージカルを専攻。「おかあさんといっしょ」のオケ、自らを鼓舞した。(野口季瑛)

## くらし 家庭

た。遊んで食べた。食べている。が懐かしいねをしてる。